

令和7年度海洋水産資源開発事業成果報告会プログラム
～水産業を取り巻く環境変化への対応～

日時：令和7年12月2日（火） 13:00～17:20

場所：東京海洋大学品川キャンパス楽水会館大会議室（東京都港区港南4-5-7）

- | | |
|------------------------------------|-------------|
| 1 開催あいさつ | 13:00-13:05 |
| 水産研究・教育機構理事長 中山 一郎 | |
| 2 基調講演 水産業を取り巻く環境変化への対応 | 13:05-13:35 |
| 開発調査センターによるこれまでの取組と今後への期待 | |
| 水産庁 藤田 仁司 長官 | |
| 3 開発調査センター55年のあゆみ | 13:35-13:50 |
| 開発調査センター所長 山下 秀幸 | |
| 4 成果報告 | |
| 1) 水産業を取り巻く昨今の環境変化と対応状況 | 13:50-14:05 |
| 実証化企画室 貞安 一廣 | |
| 2) 収益性向上に向けた東シナ海操業の最適化（大中型まき網漁業） | 14:05-14:35 |
| 漁業第一グループ 神村 裕之 | |
| のぞみ漁業株式会社 谷 紗一 社長 | |
| 3) 経営安定化に向けた大和堆ドスイカ資源の活用（沖合底びき網漁業） | 14:35-15:05 |
| 漁業第三グループ 日高 浩一 | |
| 全国底曳網漁業連合会 小川 翼 主任 | |
| ———— 休憩 ———— | 15:05-15:20 |
| 4) 生産性向上に向けたスマート化（遠洋かつお釣り漁業） | 15:20-15:50 |
| 漁業第二グループ 木村 拓人 | |
| 日本かつお・まぐろ漁業協同組合 藤田 洋平 理事 | |
| 5) 経営改善に向けた人工種苗の周年供給システムの構築（ブリ養殖） | 15:50-16:20 |
| 養殖システムグループ 北野 載 | |
| 全国海水養魚協会 中平 博史 専務理事 | |
| 6) 新たな水産業の形を創造する実証調査 | 16:20-16:45 |
| 実証化企画室 溝口 弘泰（代理 副所長 中神 正康） | |
| 5 全体質疑 | 16:45-17:15 |
| 6 閉会あいさつ | 17:15-17:20 |
| 水産研究・教育機構理事（さけます・開発調査担当） 養松 郁子 | |